

2006.6.4 白滝山・汁谷 くもり Yさんとふたり



ワサビ大滝

8時滋賀坂本発 8:45 堅田発で坊村 9:30 10:  
10 伊藤新道出合い 12:05 白滝山昼食 12:45  
発 13:45 音羽池・長池経由夫婦滝 14:45 汁  
谷 15:10 木戸峠経由クロトノハゲ 16:05 木  
戸分岐(林道) 16:40 志賀駅 いっぱいやって  
18時ころ帰宅

昼食込みだが、概ね7時間の歩きで大いに疲れた。  
志賀駅近くの店のビールで生き返ったが、疲れは  
とれず。今回のコースはいろんなところで出てく  
るコースであり、行きたいコースであった。白滝  
山の登りで沢がくずれており、道をロストする



音羽池

場面もあった。結構きついのが続く。  
山頂に行くまでに凍結ビールを溶かそうと  
あせっていたため、2本のうち、1本を谷  
に落としてしまい、熊のえさに。山頂で1  
本のビールふたりで分けて飲む。のぼりが  
きつかったのでむちゃくちゃおいしい。



長池

音羽池、長池あたりは散歩コースの雰  
囲気。紅葉も期待できそうな様子。夫婦滝  
の手前の沢で顔や手を洗いすっきりする。  
夫婦滝は有名さに恥じず、りっぱな2本  
の滝。汁谷までの花は白い小さなタニキ  
キョウや紫のカキドウシ、フタリシズカ  
くらいでしょうか。



夫婦滝



上 タニキキョウ



汁谷

キャンプ場に行くまでにクリンソウの群落（手入れあり）もあり、いかにも観光客が多いなと痛感。やはり、夫婦滝までの汁谷はキレイとはいえない。汁谷から木戸峠・木戸までは花は多かった。ベニサラサドウダン、ウスギヨウラク、チゴユリ、イワカガミ、その他名前が？の白い花。



ウスギヨウラク

恥ずかしながら、比良山の春の花と縁が無かった。比良に花はないとぬけぬけと言っていた。本人が知らないだけであった。エンレイソウもあったが、カメラで撮ることを気にしないくらいにどこでも見れる。なんと、エンレイソウとの出会いは尾瀬沼だった。地元にあるのに見えていなかった。なさけなや。



右 天狗杉

反省点はまだある。これまで、花ばかり見てきたが、葉を見ていないから、花の咲く前や散ったあとは名前がわからない。春の花に出会ってからかもしれません。イチリンソウとニリンソウ、ミシミソウとスハマソウ。これから益々花を楽しめそう。

チゴユリ





この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000 (地図画像) 及び数値地図 50mメッシュ (標高) を使用したものである。  
(承認番号 平17総使、第290号)

トップページは<http://www7a.biglobe.ne.jp/~tilmame/> です。